

(様式)

会議等速報

令和8年5月29日

件名	第1回次期鹿児島市農林水産業振興プラン策定委員会	作成課	農林水産部 農政総務課
日時	令和8年5月28日(木) 10時30分から12時00分		
場所	市役所みなと大通り別館4階 401会議室		
出席者	鹿児島市農林水産業振興プラン策定委員会 山本委員、木下委員、仮屋委員、井手上委員、能勢委員、重信委員、追立委員、永尾委員、牟禮委員、杉村委員、室屋委員、久保委員、米森委員、迫委員、石窪委員、黒鳥委員、鎌田委員、宮崎委員 計18名		
市出席者	事務局 農業アドバイザー、農林水産部長、農政総務課長、生産流通課長 ほか関係職員 計6名		
会次第	1 開会 2 委嘱 3 協議事項 (1) 会長・副会長の選出 (2) 「第3期鹿児島市農林水産業振興プラン」の実績について (3) 「次期鹿児島市農林水産業振興プラン」の策定方針(案)について 4 その他 5 閉会		
主な決定事項	会長・副会長の選任について 会長 : 鹿児島大学農学部長 山本委員 副会長 : さつま日置農業協同組合 代表理事組合長 能勢委員		
主な意見等	3(2)「第3期鹿児島市農林水産業振興プラン」の実績について ・新規就農者の確保について →新規就農者の確保は厳しい状況であるが、新規就農時の課題である初期投資については、国の事業などを活用して支援しており、技術の習得については、今年度新たに研修施設を設置し支援していく予定である。 (3)「次期鹿児島市農林水産業振興プラン」の策定方針(案)について ・集落ぐるみの鳥獣被害対策の推進について →鳥獣の圃場への侵入を防止するための電気柵等への補助や、個体数を減らすための猟友会と連携した捕獲の実施に加え、エサとなるものを畑に放置しないことや、住処となる茂みを解消することなど、集落ぐるみで鳥獣を寄せ付けない環境を作る取組を推進している。 ・新たに整備する研修農場における構想 →軟弱野菜など本市特産物の技術習得に特化した施設にしたいと考えている。 ・中山間地域など条件不利地域の農業を守る農家への支援策 →中山間地域等直接支払交付金などの国の制度の活動や地域計画の話し合いによる課題解決を推進する。 ・高齢農家の事業継承について →県や農協など関係機関と連携し、事業継承の推進及び継承した農家の支援を図る。		